令和８年度第１回川口市立美術館運営審議会　会議録

日　時　　令和８年７月９日（木）１５時～１６時３０分
場　所　　川口市役所第二本庁舎６階　２６０１Ｂ会議室
出席者　（委　　員）伊藤会長、岩田副会長、平井委員、稲川委員、入野委員、
寺山委員、富澤委員、原田委員、金口委員、宮本委員
（指定管理者）建畠館長、岡村副館長
（事 務 局）若谷市民生活部長、青木文化推進室長、西村室長補佐、
榎主任、茂木主任、中島主任

議事録

１　開会

２　会長挨拶

３　事務局紹介

４　報告

（１）令和７年度第２回川口市立美術館運営審議会の質疑について

【説明】　（事務局より説明）

【質疑・意見】

（会　　長）委員から質問・意見を願う。

（委　　員）面積ベースの比較は清掃等の管理コスト算出には合理的だが、美術館の本質は内容にある。収蔵品の数や、年に何本の企画展をどう行うかというビジョンから必要な学芸員数を導き出すべきだと思うが市はどのように想定していたか。

（事 務 局）市が公募時に上限を設定した際は館長のほか、学芸員正規５名、非常勤４名を積算し、指定管理者の民間ノウハウを活用する枠組みとしている。単に平均値に近いから十分とするのではなく、実際の企画展の規模や市民に見せるべき内容に対し、現在の人数で足りているかを引き続き注視し、指定管理者と相談しながら検証を続けていく。

（２）令和７年度事業報告について

【説明】　（指定管理者より説明）

【質疑・意見】

（会　　長）委員から質問・意見を願う。

（委　　員）準備期間の活動は素晴らしい。リリアや商工会議所、小中学校等との具体的な連携はどう進めるのか。また、事故報告にシャッター破損・漏水対策は解決されたと思うが、設備が適切に機能するか注視が必要。パンフレットは施設のイメージに合致している。

（指定管理者）リリアと協力したチェロコンサートを５月に実施した。学校連携では、近隣の西中学校が団体見学に来るなどの動きがあり、今後も美術部等との連携を強める。設備トラブルは修繕済みだが、９月のフルオープンに向けて引き続き点検していく。

（委　　員）先の質問で中学校の話が出たが、小学校との連携はどうしているか。また、美術館への来館ルートは、駅から美術館への経路がデッキを下り１階から、公園側からなど複数あり、リリア内を経由する際は公演があると混雑して通りづらいがいかがか。

（指定管理者）中学校は美術部との連絡が取りやすい。小学校は学校単位に限らず親子向けイベント等を含めアプローチを検討したい。アクセスについては、公園側が正面玄関とし、リリアから、下からと回遊性を確保した造りとなっている。現状美術館のみを目指して来られる方が少ない中、リリアの公演の際は通りがかりの方が多く来館されるため相乗効果がある。

（委　　員）障害者への配慮について、車椅子利用者のための駐車場確保や鑑賞支援はどうなっているか。また、館内のドアやトイレの表示がデザイン性は高いが分かりにくい。トイレの色分け（赤・青）がないのは現代的だが、視覚的に判別しにくい。

（指定管理者）鑑賞支援は、ボランティアやレルクリアを活用する。

（事 務 局）駐車場は公共駐車場の障害者スペースと料金減免制度で対応。トイレについては誰でも気兼ねなく使えるコンセプトで色分けを廃止したが、後付けの表示の見づらさは指定管理者と工夫を検討する。

（委　　員）内覧ツアーは応募多数とあったが抽選方法は。資料 10 ページのア

クセシビリティ事業の参加者は健常者だけか。SNS は、Instagram は好調だが X（旧 Twitter）のフォロワーが少ないのではないか。

（指定管理者）内覧ツアーの抽選は厳正に行った。アクセシビリティ事業参加者の内訳は後日回答としたい。本日時点で X は 246 名と微増だが、Instagram は 1,100 名を超え、認知度向上に努めている。

※参加者 43 名のうち障害者 1 名が参加

（委　　員）オリジナルキャラクターは検討しているか。また、パンフレットの紙質を向上してもよいのではないか。

（指定管理者）川口市のきゅぽらんの変更案は著作権の関係で叶わなかった。パンフレットの紙の厚みへの指摘も今後の参考とする。

（委　　員）学校や子どもたちが楽しめるようなものや、SNS の工夫は。

（指定管理者）子供向けのフリガナを振った表記や未就学児向け鑑賞カード、親子で楽しめるワークショップなど企画検討している。また、SNS のバズる工夫も検討している。

（委　　員）SNS やチラシ等の努力は伝わるが、来場者が少ないのでは。認知度を上げるための工夫や違うプロモーションは検討しているか。

（指定管理者）3 月までは枯らし期間中で工事等もあったため、常時開放はせず、イベント時のみの入館とした。令和 8 年度はチラシポスター、SNS だけでなく、駅前ビジョンの活用、コンソーシアムの埼玉新聞・テレビ埼玉と協力し工夫したい。

5　議事

（1）令和 8 年度スケジュールについて

【説明】　（指定管理者より説明）

【質疑・意見】

（会　　長）委員から質問・意見を願う。

（委　　員）蜷川展は美術館の実質的なお披露目として失敗が許されない。全勢力を注いだ広報を願う。

（指定管理者）作家の原点ともいえる川口での展覧会であることから、新作を含め全力で取り組んでいく。

（委　　員）防火ポスターコンクールに賞はあるか。

（事 務 局）消防局で実施しており、あると聞き及んでいる。

（委　　員）常設展の観覧料はいくらか。市民とそれ以外で料金差はあるか。

（指定管理者）常設展は 300 円を上限とし自由に設定できる。市内外の料金差は現時点では想定していないが、貸館利用料は市民とそれ以外で料金が異なる。

（委　　員）貸館についての規程・応募期間は決まっているか。また、資料の黄色の枠はどういったものか。

（指定管理者）貸館の規程については今月中に公開予定、８月には募集も始めたい。貸し出す部屋は展示ホールとギャラリー。資料の黄色枠は市との共催事業である。

（委　　員）蜷川展の動員について鋳物組合としても尽力したい。協賛金を出資し無料招待をする等は可能か。

（指定管理者）友の会の開設を検討しているのでぜひ協力いただきたい。

（委　　員）蜷川展の動員数目標はあるか。

（指定管理者）集客の判断基準はないが、８万人（程度）を目標としている。

（委　　員）蜷川展会期中でトークイベントなどあると思うが、展示物からインスピレーションを得たパフォーマンス等のイベントは検討しているか。

（指定管理者）現段階ではないが、美術のジャンルは多岐にわたり、川口は金属工芸が特出している。蜷川展だけでなく、集客力は不足していても重要な展示もある。公立館として間口を広げた展示を展開していきたい。

（委　　員）アトリウムで飲食を伴うレセプション等の貸し出しは可能か。

（指定管理者）検討していきたい。

6　その他

7　閉会